

「ひょうご農林水産SDGs認証事業」の募集開始及び 「ひょうご農林水産SDGsシンポジウム」の開催

- 県では、SDGsの達成に向けた取組の見える化により消費者の理解を醸成し、農林漁業者等の取組気運の向上を図っています。
- 7月に募集を行ったひょうご農林水産SDGs推進宣言事業について、農業・林業・水産業あわせて13者から申請があり、第1回目の登録を行いました。この度、県による認証を通じて、登録者のステップアップを支援するため、「ひょうご農林水産SDGs認証事業」を創設し、11月5日(火)から募集を開始します。
- また、農林漁業者や消費者などを対象に、ひょうご農林水産SDGsシンポジウムを開催します。

1 認証事業の概要

(1) 第1回募集期間

令和6年11月5日(火)～11月25日(月)

(2) 対象者

ひょうご農林水産SDGs推進宣言事業 登録者

(3) 認証要件等

- ・チェックシート：自己評価（全30項目）
- ・目標設定シート：5年以内に達成する目標を3つ設定

(4) 認証者のメリット

- ・県HPへの掲載
- ・専用ロゴマークの使用
- ・県産木材質の用紙を使用した認証証の交付

専用ロゴマーク
ひょうご産業SDGs
認証事業と共通



<参考>

| | 推進宣言 | 認証 |
|------|--|---|
| 農林水産 | R6～ 募集：年2回 7月・1月(予定) 対象：農林漁業者等 件数：13者(R6年9月現在) | R6.11月 創設 募集：年1回 対象：推進宣言事業の登録者 |
| 産業 | R4～ 募集：随時 対象：中小企業等 件数：3,289社 (R6年8月現在) | R5～ 募集：年2回 対象：推進宣言事業の登録企業 件数：235社 (R6年8月現在) |

【参考：ひょうご農林水産SDGs推進宣言事業 第1回登録者】

※登録順

| 名称 | 所在地 | 業種 | SDGs達成に向けた取組の概要 |
|------------------|-------|------|---|
| うえだガーデンRose+ | 稲美町 | 農業 | 環境に配慮したプラスチック製品の使用 |
| 豊岡コウノトリ森林組合 | 豊岡市 | 森林組合 | 適切な森林整備、伐採後の未利用の曲がり材や枝葉のチップ加工 |
| 株式会社アクアヴェルデAWAJI | 南あわじ市 | 農業 | モイスカルチャー栽培システムの導入、耕畜連携による循環型農業 |
| HopeFarm | 丹波市 | 農業 | 農畜連携での有機堆肥を圃場に施肥、加工部門での障害者施設との連携 |
| 有限会社播磨海洋牧場 | 姫路市 | 水産業 | 水産食品の加工残渣による堆肥を用いた農作物の生産を通じた栄養塩の循環型モデルの実施 |
| NPO法人バイオマス丹波篠山 | 丹波篠山市 | 林業 | 間伐や里山整備で出た材や林地残材で木質ペレット・薪の製造、供給 |
| 株式会社コウエイ | たつの市 | 林業 | 県産の未利用材（間伐材・枝葉等）を使用したバイオマス発電用燃料の製造 |
| 明石浦漁業協同組合 | 明石市 | 水産業 | 海中の栄養塩濃度上昇のための海底耕耘、かいぼり、生育環境の改善に向けたたこつぼの投入等 |
| 株式会社丹波農商 | 丹波市 | 畜産業 | 自社で発生する家畜ふん尿及び近隣企業から提供される食料残渣を使った堆肥の製造・活用 |
| 株式会社丹波たかみ農場 | 丹波市 | 農業 | BLOF理論を基にした栽培による循環型農業及び秋ワラ処理（水稻）によるメタンガスの発生抑制 |
| 淡路島ぐるめ屋株式会社 | 淡路市 | 農業 | 出荷できない生産物は加工品にするなど、廃棄ゼロを目指す取組の実施 |
| 兵庫南農業協同組合 | 加古川市 | 農協 | 鉄鋼スラグを原料とした鉋さい肥料の普及による地域循環型農業の実現 |
| 株式会社博農 | たつの市 | 農業 | 生産性向上のため出荷調整施設の新設や更新、従業員の新規雇用及びキャリア形成の実施 |

2 シンポジウムの概要

- 農林漁業者や消費者等を対象に、SDGsの理念を取り入れた地域活性化の取組事例の講演やひょうご農林水産SDGs推進宣言事業登録者によるパネルディスカッションを通じて、持続可能な地域づくりの取組の理解を深めるため、シンポジウムを開催します。

(1) 日 時：令和6年10月22日(火)13:30～16:30

(2) 会 場：兵庫県農業共済会館7階 大会議室

(3) 内 容

①基調講演「Z世代と持続可能な地域産業の発展」

講師：日本大学 生物資源学部 教授 小谷 幸司 氏

②パネルディスカッション

ファシリテーター：株式会社トリ風土研究所 宮武 裕右氏

パネリスト（ひょうご農林水産SDGs推進宣言事業登録者）

- ・株式会社丹波農商

（家畜ふん尿や食料残渣を活用した堆肥の製造・活用）

- ・株式会社コウエイ

（未利用材を活用したバイオマス発電用燃料の製造）

- ・明石浦漁業協同組合

（海中の栄養塩濃度上昇のための海底耕耘等）

(4) 問い合わせ先

ひょうごSDGs推進プロジェクト事務局（パソナ農援隊）

TEL：080-3572-3345 担当：木村・紙上



ひょうご農林水産ビジョン2030
×
SDGs推進プロジェクト

ひょうご農林水産 SDGsシンポジウム



持続可能な社会の実現に向け、農林水産業や食品産業におけるSDGsの取組やその役割が注目されるなか、兵庫県では、ひょうご農林水産ビジョン2030の実現のため、SDGsの理念を踏まえ、様々な農林水産施策を進めています。SDGsの理念を地域の取組に取り入れることで、持続可能な地域づくりの実現などが期待できます。本シンポジウムでは最前線で活躍する講師や実践事業者をお招きし、講演・意見交換を行います。



日本大学
生物資源学部 教授
小谷 幸司 氏

《基調講演》（オンライン講演）
Z世代と持続可能な地域産業の発展

《プロフィール》
千葉大学大学院博士後期課程修了後、三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）（食産業・農林水産戦略室長）を経て2015年に日本大学生物資源科学部准教授に着任、現在は同学部教授・執行部 農林水産省「農村地域の関連所得検討委員会」委員、農林水産省「農山漁村発イノベーション中央サポートセンター」事業：中央検証委員会」委員長、一般社団法人環境情報科学センター理事

2024/10/22 火 13:30~16:30（開場 13:00）
会場：兵庫県農業共済会館 7階 大会議室（参加無料）
 神戸市中央区下山手通4丁目15-3
定員：会場 100名 オンライン 50名（ZOOM）
対象：農林漁業者・団体、食品関連事業者、
その他関連事業者、消費者・団体、行政関係者等
内容：①基調講演（オンライン講演）
②パネルディスカッション ・株式会社丹波農商
 ・株式会社コウエイ
 ・明石浦漁業協同組合

主催：兵庫県
 《お問い合わせ先》
 ひょうごSDGs推進プロジェクト事務局（株式会社パソナ農援隊）
 担当：木村・紙上 TEL:080-3572-3345
 E-mail:innovation@pasona-nouentai.jp

お申込みはここ
QRコード



お申込みは上記QRコードか下記のURL、もしくは申込みなどいずれか一つをご利用ください。

お申込みURL
<https://forms.office.com/r/f5vhekwxWJ>